

# 令和5年度 第2回 学校関係者評価委員会

1. 日 時：令和6年2月21日(水) 15:00～16:00
2. 場 所：白河厚生総合病院附属高等看護学院 講堂
- 1) 会議の概要：自己評価委員からの報告
  - (1) 令和5年度 後期の状況(10月～3月)
    - ① 学生の状況
    - ② 後期の主な行事
  - (2) 新カリキュラム導入後の進捗状況
    - ① 令和5年度 健康状態別看護学実習Ⅰ・Ⅱ 結果と課題
  - (3) 令和6年度 新設科目
  - (4) その他
    - ① 令和6年度 学校関係者評価委員会計画(案)
- 2) 学校関係者委員による評価
3. 学校関係者評価委員からのご意見および本校の回答

テーマ：看護学生の安定確保について
<b>【ご意見】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・学生確保の厳しい中ではあるが、学院の質を保ち尽力して欲しい。</li><li>・地域での実習もあるため、行政とも密接に関わり学生確保に努めて欲しい。</li><li>・広報活動においては、折り込みチラシ以外にも地域の広報誌などにも掲載してみてもどうか。</li><li>・看護学院の場所が病院の裏側でわかりにくいため、地域住民にもアピールしていく必要がある。</li><li>・病院にも職場体験で中学生がくるので、看護学院を紹介していきたい。</li></ul>
<b>【回答】</b> <p>看護学生の安定確保に向けて、次年度は早期からの高校訪問や折り込みチラシをはじめ、あらゆる方法を活用し看護学院の情報を発信していく。また高校生だけでなく、小学生・中学生と進路が定まっていない年代も対象に未来の看護師の育成を目指し看護体験などを企画していきたい。</p>
テーマ：教育環境（ICT環境も含む）の整備・充実について
<b>【ご意見】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ICTを活用した学習が主流となっているため、実習を受け入れる病院側もICTに対応できる体制を整えていきたい。</li></ul>
<b>【回答】</b> <p>タブレットを使用した学習が主流となるが、電子テキストの導入は現状予定していない。文章を読み解く能力を身に付けるよう書籍（テキスト、参考書）を活用した予習・復習を行っていく。</p>
テーマ：看護教員の実践能力の向上について
<b>【ご意見】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・教員の実践能力においては、現場研修等を通して引き続き連携し合い実践能力を高めて欲しい。</li><li>・3学年全てが新カリキュラムとなる次年度に向け、受け入れる実習施設側も指導体制を整えていきたい。</li></ul>
<b>【回答】</b> <p>これからも看護実践能力の向上に向け、研修などに積極的に参加していく。</p>